

夏休みが明け、2学期がスタートしました。皆さんはこの2学期をどのような学期にしたいですか。校内では学園祭に向けた準備も本格化しますが、3年生はいよいよ就職・進学試験の「本番」を多くの人が迎えます。そんな皆さんにエールを送るべく、学園祭では特別な講演を企画しています。今回の便りで講師の先生を紹介します。どうぞお楽しみに！



10月3日 仁心祭に 馬場啓介さんが来校されます！

● 馬場 啓介さん

ビジネスコーチ・作家・NPO 法人トラストコーチング / 一般社団法人トラストコーチング 代表



(写真：トラストコーチング事務局より提供)

法政大学法学部卒。アメリカ留学後、人材サービス会社を経てコーチング企業に入社。史上最速・最年少で国際コーチング連盟の資格を取得。2009年にNPO 法人トラストコーチングを設立、経営者や著名人などのエグゼクティブコーチを務める傍ら、複数のコーチングスクールを世界各地で展開。「誰もがコミュニケーションを学ぶ、文化を創る」をミッションとして活動。保育園・幼稚園にもコミュニケーションプログラムを導入するなど幼児教育も手がけるほか、全国の学校で「いじめ」や「孤独」などをテーマに講演をおこない、コミュニケーションの重要性を伝えている。

▼おもな著作 …ぜひ邇摩高図書館で探してみてください！



* 『迷ったら、自分を好きでいられるほうを選べばいい』

～No.1 キャリアコーチが贈る 心の重りを軽くするヒント』（あさ出版、2022年）

“自分を大切にするには、大切な人との関係を大切にすること。大切な人との関係をよりよくするには、自分を大切にすること。自分のことは、自分でした選択でしか好きになれません。自分をもっと好きになるためには、誰の目も気にせず、もっと自分を好きになれる選択を積み重ねましょう！”

* 『「キングダム」で学ぶ最強のコミュニケーション力』（集英社インターナショナル、2020年）

“漫画『キングダム』（原泰久・著）には、コミュニケーションの極意が秘められており、それこそが作品を魅力的にしている。「主人公・信はなぜ強いのか」、「騰から学ぶ最強のNo.2論」、「河了貂がキョウカイに放った、自己認識力を高める究極の質問」など、人間関係においてとても重要な「究極の視点」が学べる一冊。”



(参考：馬場啓介公式サイト：BABAKEISUKE.COM ほか)

◎ 佐藤みどりさんの講演をふりかえります

【1年生 公共×人権学習】佐藤みどりさん講演：『自分らしくって何？』（7月4日、視聴覚室）

松江市在住の元警察官、佐藤みどりさんには、2022年度より邇摩高校に来校していただいています。今年も1年生の授業で、性的マイノリティの当事者としての思いや、性のあり方に関わらず自分らしく生きることの大切さについて、お話をさせていただきました。途中でディスカッションタイムもあり、前向きに講演の時間を過ごす皆さんの姿が印象的でした。感想を紹介しますね。2学期も『自分を大切に』。目標を持って、日々を大切に過ごしていきましょう！

＜皆さんの感想より＞

- 今日の講演を通して、改めてLGBTQのことについて授業より深く学ぶことができ良かったと思います。佐藤さんの体験談を聞いて、苦しいことやしんどいこともたくさんあった中で、勇気を出してカミングアウトしたり、前向きなポジティブ思考になっていることにすごく感動したり、尊敬しました。私はまだそういう人が身近にいたことはないけど、もしこの先出会ったら、どう答えたらいいのかわ、どう接したらいいのかわを今のうちから考えることができると思います。私も佐藤さんの友達みたいに、「〇〇は〇〇だよ」と言ってあげられるよう、認め合えたらいいなと思うし、これから私自身も変化があるかもしれないと思いながら生活していきたいです。本当にためになるお話、ありがとうございました。
- 佐藤さんはまだLGBTという言葉があまり知られていないときに、人とは違うかも…と違和感がはっきりして悩んだこともたくさんあって辛いこともあったにも関わらず、不幸ではないと言っておられて、自分なりに自分にとっての幸せを見つけていてすごいなと感じました。私も不幸ではない人生を送るために幸せを探していこうと思います。私は、どうせ自分は…や自分なんて…と思ったり、ムリやできないなど自分から自分の可能性を潰しにいっているの、自分にとってプラスになる言葉を常日頃から発していきたいなと思います。自分の味方は自分だといっておられ、それがすごく心に刺さったので、これから自分自身を大切にしていきたいと考えました。
- 私も色々あって生きづらいなと思っていたことがあったけど、「こういう考え方があるのか！」と気持ちが楽になりました。私はずっと「誰かの期待に応えない」と思って生きてきたけど、自分の気持ちに応えてあげてもいいと言ってもらえた時は、救われた気がしました。私はけっこうメンズライクな服が好きで私服で着ているけど、周りからは「女の子っぽい服着なよ」など言われて「え？」ってなることがあって、「女の子らしい服」を周りに合わせて着るようにしていたけど、今回のテーマが「自分らしく生きる」だったので、これからは自分が好きな服をたくさん着ようと思います。今回佐藤さんに言われて救われた言葉がたくさんあり、とても感謝しています。

